

**長工への扉は
開かれた！！**

三月十八日に行われた公立入試の合格発表。悪天候にも負けず、受験生たちは発表の三十分前から体育館前に集まっていました。合格者の受験番号が掲示された体育館は歓喜に包まれ、友達とガッツポーズをしたり、抱擁を交わす生徒も。中には感極まって喜びの涙を流す人もいました。そんな合格者に突撃インタビュー！

…一斉に
掲示板へ！
自分の番号は

9時30分
合格発表の瞬間
今、遮っていた
ネットが開き…



備える事で変わる未来

雨でしつとりと濡れた桜の美しさにしみじみと日本のよさを感じます。桜の花が咲くのは短い間ですが、桜の木は一年をかけて花開くための準備をします。染物でも使われるのは花ではなく樹皮に桜の木全体でその一瞬に備えるのです。

さて、東日本大震災が起こつてから二年。この地震で日本が地震国だということを再認識させら

れました。被災県ではがれきの撤去が進んでいますが、復興自体はまだままの状態です。復興を行う上でも、本当に必要なところにお金が行き届いていなかったり、スピードの遅さなどが問題になっています。

東日本大震災が起ころ前、東北以上に東海や三陸で地震が起けると予想されており、東北の防災意識は低くなっていたようです。震災後の今、また南海トラフ付近で大地震が起けると予想されて

います。しかし東日本大震災の教訓を活かすならば、どこで地震が起るかわからない日本全体が地震に備えなければなりません。地震だけではなく津波や台風などの自然災害でも、事前に備えておくことで被害を最小限に防ぐことができます。私たちの高校でも数年前から耐震工事が行われ、今年ついに完了しました。長崎ではあまり地震が起りませんが、やはり備えなければなりません。長崎だから関係ない、

東日本大震災は過去のことだと思わず、今復興のために頑張っている人たちがいる事を覚えておかなければなりません。私たちは工業高校生です。その技術はより安全性の高い建築物での復興、そしてこれからの日本の防災を考えたものづくりなどに役立ちます。より安心安全な社会を作る力となるよう十年、二十年先を見据えて、足下の一步から頑張っていくましよう。

(甲斐田)

(甲斐田)

合格発表がなされたまさに直後、合格ほやほや(?)の生徒たちに初のインタビューを行いました。緊張しながらも答えてくれたその結果がこちら←

合格者
インタビュー

★合格生徒編★

・合格した気分は？
合格が決まったときの
気持ちを聞きました。
「とにかく嬉しい」
「ホッとした」「努力
が報われた」「まさか
受かるとは……」
「それぞれの受験に馳
せた想いが溢れていま
した。」

・長工でこれがしたい
高校に入学して、頑
張りたいことは？
「資格取得」「部活」
「将来の夢に向かって



池さん 第一。緊張
す。式に見え
ように運
美龍号を
満足を
様子でし

三月十六日、浦上車庫内にてカラー電車「美龍号」の出発式が行われました。この電車は、今年開催の長崎しおかぜ総文祭を県民の皆さんにPRし、盛り上げようと作られました。その出発式に密着し、関係者にお話を

 **発車!!**
美龍
期待を乗せて

● 実行委員長の吉村さん
「思った以上に美龍号が可愛いつれて、総文祭本番が近づくと不安もたくさんあるが、長崎が総文祭カラーになっているので、自分たちもどんどんアピールしていきたい。」

▼満開が待ち遠しいなあ



今日の一枚
春爛漫

▼電車に乗って
嬉しそう！



されていました。出発式は生徒実行委員長の吉村優子さんの挨拶から始まり、長崎東高校吹奏楽部の演奏にのせてテープカット、美龍から運転手の方への花束贈呈と進み、美龍を乗せて電車が出発しました。長崎の町を美龍が走り抜けていくのが楽しみです。

お初にお目にかかります。その時々心に残った瞬間を切り取り紹介する「今日の一枚」です。

今回は三月二十日に撮影した、学校の掲揚台付近の写真です。観測史上二番目に早い桜の開花ということで、学校の桜も満開寸前。後は新入生の入学を待つのみです。入学してからもう一年。時の流れが早いことに驚かされますね。桜のように新学期に向けて今から動き出そうかな。

(皇道)

(畠道)

頑張ってほしい」「やほり子を想う気持ちは何の親も強いものです。」

・どんな高校生活を過ごしてほしい？

長工に入学して、頑張ってほしいこと。

「健康な生活」「勉強」「部活」「自分の好きなこと」「新しい友達づくり」「子の将来に期待を



▲緊張してる…

「努力」「思い出を沢山つくりたい」
—高校生活が始まれば、これから更に増えることになりそうです。

☆保護者編☆

この日を待ちわびていたのは受験生だけではありません。優しく受験生を見守った保護者の方にもお話を伺いました。

・今の心境は？

息子・娘が合格して、親はどんな気持ちなのか。「本当に嬉しい」「まさか受かるとは思わなかった」

寄せて：。ちなみに、合格者には合格発表の後「食べたいもの」も聞いてみました。「シースケーキ」「メロパン」「たまごかけご飯」「ポテチ」「母の手作り飯」など。

こういって行事のあとには何か「めでたいもの」でなくとも「好きなもの」が食べたくなるようです。強風、大雨に見舞われた合格発表。入学してからも、高校生活の荒波に揉まれながら、負けずに頑張つてほしいですね。

青春
日記

いることでしょう。私も
一年前は全く同じ思いで
した。そう、一年前まで

気がついたら一年の歳
月が経ち、私も中堅学
生の仲間入り。体育祭は？
文化祭は？全てが遠い過
去のことのように思いま
す。高校生活は短い。中
学校で先生が「高校はな
あ：早いぞ」としみじみ
呟いていた理由が良く分
かります。

まあ、人が時の流れに
勝てるはずもなく、きつ
と残りの二年もあつとい
う間に過ぎてゆくのでし
ょう。しかし、これから
先も修学旅行、工業展な
ど、楽しい行事がてんこ
盛り。卒業まで精一杯楽
しんでいこうと思います。

ただけ何でだろう？取
材と記事の執筆でひいひ
い言ってる未来しか見え
ない。今からでも遅く
ありません。あなたも私
たちと一緒に薔薇色の新
聞生活を送りませんか？

(山田

さて、青春といえど先
日行われた新年一生の合
格発表。新入生は、高校
での新たな青春を送るこ
とになります。彼らはき
つと今頃、これから始ま
る新生活に期待、不安な
ど、様々な思いをはせて

(山田)

